

通明小学校150周年事業たより

150から200周年へ、時をさきがけ、未来をつかもう

~ The power to change myself ~

「一人一人の勇気で、新しい世界の光となれ！」

第 6 号

令和4年11月1日

通明小学校150周年記念事業
実行委員会

思い出を語る会(第3回)を開催

於 令和4年8月27日(土)午後4時

通明小学校 集会・学習室

マンガ記念誌の制作に向けて、平成6年～18年に在学された方々にお話をお伺いしました。



「思い出を語る会」は、150周年記念事業の1つで、在校児童に通明小学校の歴史をわかり易く紹介する「マンガ記念誌」を制作・発刊するにあたり、当時の状況を把握・再現が出来るようにと実施しています。

第1回 戦中・戦後（昭和初め～20年代）、第2回 高度経済成長期（昭和30～40年代）に続いて、長野オリンピック、創立130周年記念が開催された平成6年から平成18年に在学されていた5名（うち2名はオンラインによる）の皆様にご参加をいただきました。



皆様からの当時の思い出話



令和4年8月28日（日）信濃毎日新聞掲載

- ・児童会主催の通明こども祭り（4～6年生が出店、1～3年生が参加）が楽しかった。
 - ・冬季オリンピックの開催に合わせ、スイスのオリンピック選手団と交流した。
 - ・韓国との交流の際に「アリラン」を覚えて披露した。
 - ・先生の発案で、取り壊し前のプールの底に絵を描いて利用した。
 - ・130周年（平成15年）のタイムカプセル購入資金としてアルミ缶をたくさん集めた。
 - ・卒業記念に「桐の木の下で」のレリーフを作った。
 - ・仲良し給食というイベントがあった（6年生が1年生と一緒に給食を食べる）。
- 



卒業生から思い出を聞き取る宮尾さん。(右)

通明小の軌跡伝える
卒業生らが漫画作り

[illegible]

桑原実行副委員長 丸山 様 山田 様 酒井部長 齋藤教頭先生
宮入 様 松田 様 酒井部員 村田部員
下崎 様 山岸 様 宮尾 様 杉本 様 杉本 様

創立130周年記念事業の実行委員を務めていた3名の皆様にもご参加をお願いし、当時の記憶をサポートしていただきました。クセの強い先生のお話などで盛り上がり、楽しいひと時となりました。皆様、ありがとうございました。

また、150周年記念事業である「タイムカプセルの開封」について、ご参加された皆様からご協力の申し出をいただきました。感謝申し上げるとともに、イベントの成功に向け、ともに頑張ってください！

思い出を語る会 <番外編> ～うた「桐の木の下で」のルーツを求めて～

「桐の木の下で」の作詞をご担当された野口先生に、当時のお話をお伺いしました。



現在、校歌と同様に児童に親しまれている歌「桐の木の下で」がどのように誕生したのかを、この歌の作詞をご担当された野口美登里先生に伺いました。野口先生は平成14年度から同23年度まで本校に赴任しておられ、今年度、本校に再赴任されています。

歌声響く本校の伝統を活性化しようと、当時行っていた「ロング音楽集会」の時間に、全児童参加型の音楽劇を開催することとしました。音楽劇のシナリオは野口先生が全話制作し、クラブ活動の一環として作った「こども劇団リトルリーフ」に所属する児童が主要キャストとして出演しました。この取組みは3年間続き、2年目の平成17年度「桐の木伝説(全5話)」の2話目に「桐の木の下で」が発表されました。

卒業生寄贈による「桐の木の下で」の歌詞の木彫



同窓会HPで曲(伴奏)を聞くことができますよ



野口先生は、当時の児童の生活の様子にヒントを得ながら、この歌詞を考えられたそうです。また、この劇にも参加された音楽家富澤裕氏が、歌声あふれる本校をイメージした素晴らしい曲を作曲して下さいました。

初演での児童の興奮した様子や、先生方の熱意が大勢に伝播されたエピソードなど、貴重なお話をお聞きすることが出来ました。

周年記念事業のご寄付のお願い

目標金額の達成に向け、引き続き皆様の温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



1.目標金額 10,000,000円

2.目的
・記念式典、企画の開催
・タイムカプセルの開封
・150年の庭の造園整備
・マンガ記念誌の制作発刊 ほか

3.寄付金額 寄付の特典
金額の多寡に関わらず拝受いたします
1口 10,000円以上のご寄付をされた方
・学校の歴史を綴った「マンガ記念誌」を贈呈します。
・150年の庭に設置する銘板に御芳名を掲載します。

4.振込先 金融機関
八十二銀行篠ノ井支店 普通口座 番号 899205
口座名義人 通明小学校150周年記念事業実行委員会



よろしく
お願い封



※ 詳細は通明小学校同窓会ホームページの記念事業募金にてご確認ください。

編集後記

記念セレモニー開催日まで間もなく1年を切ろうとしており、各部会の役員活動も熱を帯びてまいりました。活動の様子は、随時HPやたよりにてご報告をさせていただきます。皆様の温かいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

事務局 桑原義敬 ☎090-7631-6139、✉ts150jimu@gmail.com

同窓会HP

